凡例

①	保安林	水源かん養林	
②		土砂流出防備林	
③		土砂崩壊防備林	
④		保健林	
⑤		なだれ防止林	
⑥		干害防備林	
⑦		砂防指定地	
⑧	国立公園	特別保護地区	
⑨		第１種特別地域	
⑩		第２種特別地域	
⑪		第３種特別地域	
⑫		普通地域	
⑬	国定公園	第１種特別地域	
⑭		第２種特別地域	
⑮		第３種特別地域	
⑯	鳥獣保護区特別保護地区		
⑰	鳥獣保護区普通地区		
⑱	特別史跡名勝天然記念物		
⑲	史跡名勝天然記念物		
⑳	風致地区		
㉑	特別母樹・特別母樹林		
㉒	郷土環境保全地域		
㉓	保護林	森林生態系保護地域保存地区	
㉔		森林生態系保護地域保全利用地区	
㉕		生物群集保護林保存地区	
㉖		希少個体群保護林	
㉗	緑の回廊		
㉘	レクリエーションの森	自然観察教育林	
㉙		野外スポーツ地域	
㉚		風景林	
㉛		風致探勝林	
㉜		その他レクリエーションの森	
分収	分収育林契約に基づく分収林		
分造	分収造林契約に基づく分収林		
放牧	放牧共用林野		
㉝	遺伝子保存林		
㉞	検定林		
㉟	施業指標林		
㊱	試験地		
㊲	保護樹帯		
㊳	渓畔林		
㊴	多様な活動の森		

例

機能類型		山地災害防止タイプ	
		水源涵養タイプ	
		自然維持タイプ	
		森林空間利用タイプ	
		快適環境形成タイプ	
道	林道		敷
貸	全ての貸地		
岩	岩石地		
崩	崩壊地		
荒	荒廃地		
湿	湿地		
草	草生地		
高	高山帯		
池(沼)	池沼		
雑	その他雑地		
人工林	針葉樹	標準伐期齢	ヒノキ 45年
	広葉樹	林齢	15年
	複層林	上木：標準伐期齢 / 下木：林齢	ヒノキ 45年 / スギ 30年
	混交林	林齢	30年
天然林	針葉樹	林齢	60年
	広葉樹	林齢	50年
	育成天然林	林齢	40年
	混交林	標準伐期齢	60年
人伐	人工林伐採地（伐採により潤立木地となった林分）		
天伐	天然林伐採地（伐採により潤立木地となった林分）		
単植	単層林（主伐実行後で更新未了林分）		
天実	天然生林（主伐実行後で更新未了林分）		
未	未立木地（伐採跡地以外の無立木地）		
ス	人工	スギ	
ヒ		ヒノキ	
サ		サワラ	
ア		アカマツ	
カ		カラマツ	
N		その他針葉樹	
①	小面積分散伐区		
②	長伐期		
③	人工林択伐複層型		
④	人工林択伐複層型		
⑤	天然林漸伐複層型		
⑥	天然林択伐複層型		
⑩	その他		

注1）林齢着手より上に年が表記してある場合は、その記号の種別が林齢を超過していることを表す。
注2）林齢は、平成28年（2016）1月1日現在の林齢を示す（ただし、造林届出及び種苗の作成することを表している。
注3）等高線の間隔は、国有林25m、民有林10mである。なお、民有林は国土地理院の地形図を調製したものであり、国有林の等高線とは必ずしも一致しない。

本図は空中写真図化による５,000分の１基本図を複図調製したものである。

「測量法に基づく国土地理院長承認（複製）R２承H479）」「本製品を複製する場合には、国土地理院の長の承認を得なければならない。」

国土地図株式会社